

圧力センサー・スイッチと通信モジュールを一つにした 電池駆動のLPWA圧力計測デバイス

内蔵電池で駆動する圧力センサー・スイッチー体型の小型通信デバイスです。LPWA通信を採用することにより、通信速度を低速に制限し、低消費電力、通信端末や通信料の低価格化を実現しました。電源や通信回線の確保が難しい灯油や重油タンクの残量監視などにご利用いただけます。

LPWA通信モジュール(LTE-M)を内蔵、省電力・低コストでのデータ転送。

データ計測と接点警報タイプの2種類があり、用途別に2 タイプ用意。 コンパクト設計で通信モジュールと電池が内蔵されて いるため設置が簡単。

単3乾電池3本でおよそ180日稼働想定で簡単メンテナンス。 (※リチウム乾電池エナジャイザー推奨)

仕様

電源	単3乾電池3本(リチウム乾電池エナジャイザー推奨)
バッテリーライフ	180日想定
動作温度	-10~60°C
LTE-M	Band26(800Hz)
位置情報	キャリア基地局
ボタン	1(テスト送信用)
接点タイプ圧力センサ入力	1(PSB-200-LMD)
アナログタイプ圧力センサ入力	1(PSB-200-LMA)
外形寸法	130mm(W)×160mm(D)×70mm(H)

付属品



圧力センサー

